



報道関係者各位

平成 25 年 5 月 7 日
グリーンプラス株式会社
株式会社読売広告社

グリーンプラスと読売広告社が、森林管理プロジェクトによる CO2 排出権を 活用した環境マーケティングで業務提携

この度、森林 CO2 排出権のトッププロバイダー、グリーンプラス株式会社（東京都文京区代表取締役飯田泰介）と、博報堂 DY グループの総合広告代理店、株式会社読売広告は、森林管理プロジェクトを活用した効果的な環境マーケティングソリューションを提供するために、業務提携を行ないました。

この業務提携により、グリーンプラスの環境ナレッジと、読売広告社の持つマーケティングソリューション力を融合させ、相互の顧客に対してカーボン・オフセットを利用した CSR やマーケティングを通じた地球環境、また地域への貢献機会を提供いたします。

現在、地球温暖化ガス削減のための取り組みの一つとして、CO2 排出権を用いた「カーボン・オフセット」があり、現在も多くの企業で活用されておりますが、2013 年 4 月に環境省及び経産省が認定する CO2 排出権が合併し、新たに発足した「J-クレジット制度」によって日本における更なる普及が期待されています。

この CO2 排出権の中でも、グリーンプラスが得意とする森林管理プロジェクトによるものは、日本国内の森林整備を通じて、森林の CO2 吸収量を人為的に増大させることにより、CO2 を削減する取り組みです。このため、CO2 削減による地球環境への貢献は勿論、日本各地域の森林を守ることによって、生物多様性保全、水源涵養、土砂災害防止等、地域の環境や安全を守る取り組みでもあります。このため、幅広い消費者からの共感、支持を得ることのできる活動と考えております。

読売広告は、生活者発想に基づいたプロモーションアイデアを核に、得意先の商品やサービスが「売れる」「支持される」ことを通じて得意先のビジネスを成功に導くことを第一義にソリューションを構築する「プロモーションコンサルティング」を標榜しておりますが、そのために森林管理プロジェクトを利用したカーボン・オフセットを企業が活用することによる、地球環境、地域環境への貢献機会と、その貢献を通じた消費者との絆作りによるビジネスの成功を今回の提携を通じてご提供いたします。

グリーンプラス株式会社と、株式会社読売広告は、相互のナレッジとリソースを活用することで、クライアントのビジネスの成功による企業のサステナビリティと、地球環境の保護による地球のサステナビリティを両立する取り組みを行っていきます。



本件に関する企業概要

商号：グリーンプラス株式会社

本店：東京都文京区後楽 1-7-12 林友ビル 6 階

出張所：秋田県北秋田市鷹の巣字西屋敷 2

資本金：2000 万円

創業：平成 21 年 12 月 17 日

代表取締役：飯田泰介

従業員数：3 名

嘱託社員：数名

営業内容：J-VER クレジット開発・販売、都市と山村の交流コンサルティングなど

URL：<http://green-plus.co.jp/>

商号：株式会社読売広告社

本社：東京都港区赤坂 5-2-20 赤坂パークビル

資本金：1,458,748,919 円

創業：昭和 4 年 6 月 1 日

代表取締役：中田安則

従業員数：580 名

URL：<http://www.yomiko.co.jp/>

本件に関するお問い合わせは
グリーンプラス株式会社
電話：03-5720-5599
Eメール：info@green-plus.co.jp
担当：飯田 宛までお願いします。